

きょうい 通信

社会教育課

☎ 0859-54-5212



会場には約80人が
集まりました

各団体の活動発表とおして

交流と研修を

町女性団体連絡協議会

3月2日(日)、町女性団体連絡協議会(荒金恵美子会長)では、団体活動に参加する町内女性およそ80人を集め研修会を行いました。同協議会は、県などの上部団体のある婦人会をはじめ、食生活改善、男女共同参画、交通安全、商工会、地域活動などの異なる目的を持つ団体一つにまとまった特徴のある女性団体です。

この日の研修会は午前と午後の2部構成で、午前10時から12時まで保健福祉センターでいせいで女性団体活動発表交流研修を行い、そのあと昼食をはさんで、午後1時30分から大山公民館で開かれた町生涯学習推進大会に参加し、女性団体の活動を基調としながら、あわせて個人を高める研修を行いました。

開会にあたり、荒金会長が「協議会で一つにまとまった私たち

が交流と親ほくを深めて仲良くし、活動をとおして住みよいまちづくりを目指しましょう」とあいさつ。また今回から、行事の時にはみんなの声を合わせて「大山賛歌」を歌うことになり、初めての合唱が広い会場に大きく響きました。

活動発表交流研修は、各団体の日ごろの活動をPRし合い、お互いの活動への関心や理解を深めて今後の活動に生かそうと行われたもので、8団体が発表や展示で活動を紹介しました。その中には地域をテーマにした人形劇や紙芝居、また環境問題、健康福祉など各団体の目的にあった視点での取り組みがあり、参加者から「すごいね」と感嘆の声がもれました。

社会教育振興に貢献

西伯郡社会教育協議会長表彰

地域で積極的に社会教育活動に取り組んでいるとして、大谷正巳さん(二本松)が、2月24日、伯耆町鬼の館で開催された鳥取県西部地区町村社会教育研究大会で、西伯郡社会教育協議会長表彰を受けられました。

大谷さんは、平成3年から旧中山町文化財調査委員、平成17年からは町文化財保護審議会委員を歴任し、平成14年から中山公民館で、色紙絵教室の指導者、絵紙講座の指導者として、また、中山地区体験活動ボランティア支援センターの登録ボランティアとして地域の子どもの週末活動(竹とんぼづくり・年賀状づくり・紙飛行機づくりなど)の指導者として現在も熱心に活動されています。同大会で永年にわたり社会教育振興に貢献したことが評価されました。



表彰状を手にする
大谷正巳さん